|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ６年 | ８ | 速さ | 組　　　番  名前（　　　　　　　　　　　　　） |



次の問いに答えましょう。

　①　雷の（光）がみえてから、３秒たってからその（音）が聞こえました。

何ｍはなれていたと考えられますか。音の秒速を３４０ｍとして計算しましょう。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　）ｍ

1020

340×３＝1020

　　②　ある遊園地のは、１周すると３４５ｍです。観覧車の動く速さが秒速０．３ｍ

のとき、かかった時間を求める式として正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号

に○をつけましょう。

　　　ア　345×0．3　　 イ　345÷0．3 　　ウ　345÷（0．3×６０）　　エ　345÷0．3×60



答えが、〇分となる。

答えが、〇秒となる。



　なおとさんの家で、新しいプリンタを１台買うことにしました。

右の電気店のチラシをみて、なおとさんとお父さんが話をしています。

このチラシをみてどっちがいいと思ったかい？父さんは、速くたくさん印刷できるプリンタがいいんだけど。

エプノン社

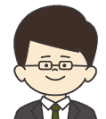
５分で４８2400円

キャソン社

15秒2．7枚3900円



このチラシでは、どっちが速くたくさん印刷できるかがわかりにくいよ。単位もバラバラだし･･･。



おやおや、なおとは「速さ」や「時間」の求め方を習っただろう？学習したことを使ってごらん。

（１）なおとさんは、５分で４８枚印刷できるエプノン社にあわせて、キャソン社が５分で何枚印刷できるか考えました。（　　　）にあてはまる数や言葉を書き入れましょう。

１５秒は（　　　）倍すると１分になります。だから、５分で印刷できる枚数は、

（　　　　）×（　　　　）×５＝（　　　　　）（枚）です。

エプノン社が４８枚で、キャソン社が（　　　）枚だから、（　　　　　　　）社の方が、

速くたくさん印刷できます。



４

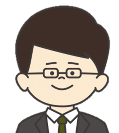
キャソン

５４

５４

４

2．7



よくできたね。父さんは、こんな方法で考えたよ。

　エプノン社は、４８÷５＝９．６、キャソン社は、2．7×４＝10．8です。

　だから、キャソン社の方が、速くたくさん印刷できます。

（２）お父さんは、何を比べていますか。次のア～ウから正しいものを１つ選び、記号に○をつけましょう。

ア　１分あたりの印刷枚数　　イ　１枚あたりの印刷にかかる時間　　ウ　５分あたりの印刷枚数

（３）なおとさんは、エプノン社とキャソン社の、１秒あたりの印刷枚数を計算して比べ、たくさん印刷できるほうを考えました。どのように比べたか、言葉や数、式を使って説明しましょう。

（例）エプノン社の１秒あたりの印刷枚数は、４８÷（５×６０）＝０．１６だから、０．１６枚です。

キャソン社の１秒あたりの印刷枚数は、２．７÷１５＝０．１８だから、０．１８枚です。

０．１８の方が大きいのでキャソン社の方がたくさん印刷できます。